

センター活動報告

平成 29 年度 大学教育センター活動報告

1. 組織など

平成 28 年度末に大学教育センター長（教育担当理事）と副センター長が退任したため、平成 29 年度より新任のセンター長、副センター長が就任した。

<人員構成>

センター長：副学長（教育担当理事）

副センター長：大学教育センター（専任教員）、特別修学支援室長兼務

専任教員：3 名（1 名特別修学支援室兼務）

兼務教員：工学研究院 3 名，農学研究院 3 名，教育・学生生活委員会（両学部教育委員長），
入学試験委員会 1 名，学務部長，教育企画課長

また、大学教育センターの運営は、学務部教育企画課と連携して行っている。

2. 活動目標と事業計画

（1）教育プログラム・カリキュラム等の企画・立案・運営・実施

新カリキュラムの構築

クォーター制に対応した学年暦を策定

西東京 3 大学連携による共通教育科目の設計・英語による授業科目の設計，試行

グローバル・プロフェッショナルプログラム（9 年一貫教育）の運営

高大接続事業（AP 事業）の運営

（2）学生の受入等，入学者選抜や入試広報戦略の企画・立案・分析・運営

学士課程の三ポリシーの公表及び大学院課程のアドミッション・ポリシーの策定・公表

入試分析・報告

新入試制度の情報収集と対応

（3）教育の成果の分析・報告，FD 研修の実施

能動的学習（アクティブ・ラーニング）を取り入れた授業科目の増加

FD 研修の充実

（4）学生の教育支援，特別修学支援室の運営

学習障害等の FD の実施

保健管理センターとの連携による学生支援の充実

（5）各種調査・アンケート・広報冊子・Web 及び受験生・高校教員・保護者への対応

各種アンケート（新入生アンケート，授業アンケート，卒業生修了生アンケート）の分析と報告

広報冊子・広報 Web の充実，

受験生・高校教員・保護者への対応の充実（大学見学，学外での大学説明，教員対象説明会等）

3. 活動状況

■参加委員会等

役員・評議員・センター長等懇談会

全学計画評価委員会

教育部会

教育・学生生活委員会

教育改革推進ワーキング

新カリキュラム検討ワーキング

全学共通教育機構運営委員会

特別修学支援室連絡会

入学試験委員会

入試広報小委員会

大学情報委員会

グローバルプロフェッショナルプログラム運営委員会

大学教育再生加速プログラム 高大連携協議会

西東京三大学連携事業 協働高大接続ワーキング

西東京三大学連携事業 協働共通教育ワーキング

西東京三大学連携事業 協働専門教育ワーキング

大学教育センター運営委員会

大学教育ジャーナル編集委員会

国際センター運営委員会

保健管理センター運営委員会

農学部教授会

農学府・農学部教育委員会

農学府・農学部学生生活委員会

農学部入試制度等研究委員会

工学部教授会

工学府・工学部教育委員会

工学府・工学部学生生活委員会

工学府・工学部入学試験企画委員会

工学府・工学部広報戦略委員会

センター専任教員活動報告

藤井 恒人 : 教授 <高大接続・入試広報, 副センター長, 特別修学支援室長>

1. 研究活動

(1) 著書 (単著, 共著, 編著)

- ・特になし

(2) 論文 (学術論文, その他の雑誌論文等)

- ・特になし

(3) その他著作物 (報告書・訳書)

- ・「『入試改革』と『高大接続』における課題とは」『教育人会議』フロムページ, 2017年秋号, 30-31頁

(4) 学会発表 (国際会議, 国内学会発表)

国際会議

- ・特になし

国内会議

- ・「大学教育再生加速プログラム (AP) : テーマⅢ (入試改革・高大接続) ポスターセッション」平成 29 年度全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会 (第 12 回), 富山国際会議場, 2017 年 5 月

(5) 講演等 (FD 講演会, 教授会ミニセミナーなど)

- ・「TAの役割」TA研修, 2017年4月
- ・「東京農工大学の入試, 学習・教育, 進学・就職状況」進路指導教員・理数系教員対象 第1回, 第2回進学説明会, 2017年6月

2. 教育活動

(1) 学内授業

- ・農学部前期 特別講義Ⅲ 「『理系学生』のためのキャリアプランニング入門」
- ・工学部後期 特別講義Ⅰ 「『理系学生』のためのキャリアプランニング入門」
- ・西東京三大学連携「高校生グローバルセミナー第1回」 : 2017年7月
- ・西東京三大学連携「高校生グローバルセミナー : 富山高校探求活動」 : 2017年7月
- ・西東京三大学連携「高校生グローバルセミナー第2回」 : 2017年8月
- ・IGSプログラム「地球の課題を解決しよう」AP事業 (高大接続プログラム) : 広島会場, 2017年8月
- ・IGSプログラム「地球の課題を解決しよう」AP事業 (高大接続プログラム) : 浜松会場, 2017年8月
- ・IGSプログラム「地球の課題を解決しよう」AP事業 (高大接続プログラム) : 東京会場, 2017年8月
- ・IGSプログラム「地球の課題を解決しよう」AP事業 (高大接続プログラム) : 東京会場, 2017年12月
- ・西東京三大学連携「高校生グローバルセミナー第3回」 : 2018年3月

- ・ I G S プログラム「地球の課題を解決しよう」 AP事業（高大接続プログラム）：東京会場, 2018年3月

(2) 学外授業

・高校模擬授業

川和高校, 昭和高校, 両国高校, 掛川西高校

・学外進学相談会

「JASSO留学フェア」サンシャインシティ文化会館, 2017年7月

「大学別入試説明会」代々木ゼミナール新宿校, 2017年7月

「夢ナビライブ：名古屋会場」ポートメッセ名古屋, 2017年7月

「全国国公立・有名私大相談会 in 名古屋」名古屋国際会議場, 2017年7月

「夢ナビライブ：東京会場」ビッグサイト, 2017年7月

「全国国公立・有名私大相談会 in 大阪」大阪国際会議場, 2017年7月

「進学相談会」高松予備学校, 2017年7月

「主要大学説明会 in 東京」ビッグサイト, 2017年8月

「主要大学説明会 in 札幌」ACU, 2017年8月

「多摩地区国公立大学説明会」東京都立多摩科学技術高等学校, 2017年9月

「大学別入試説明会」代々木ゼミナール新宿校, 2017年10月

「夢ナビライブ：福岡会場」マリンメッセ福岡, 2017年10月

「首都圏国公立大学合同説明会」駿台予備校あざみ野校, 2017年11月

「首都圏国公立大学合同説明会」駿台予備校町田校, 2017年11月

「首都圏国公立大学合同説明会」駿台予備校横浜校, 2016年11月

「首都圏国公立大学合同説明会」駿台予備校仙台校, 2017年11月

「首都圏国公立大学合同説明会」駿台予備校千葉校, 2016年11月

・高校内進学相談会

昭和高等学校, 相模原高等学校, 川和高等学校, 両国高等学校, 順天高等学校, 鎌倉高等学校, 帯広柏葉高等学校, 拓殖大学第一高等学校, 昭和高等学校

・高校見学訪問対応

小山台高等学校, 駒場高等学校, 昭和高等学校, 栃木高等学校, 北杜高等学校, 松本蟻ヶ崎高等学校, 蕨高等学校, 伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校, 国分寺高等学校, 前橋女子高等学校, 沖縄県教育委員会

・学部説明会（工学部）進学相談対応

3. 学内活動（委員等）

・役員・評議員・センター長等懇談会 委員

・全学計画評価委員会 委員

・教育部会 委員

- ・入学試験委員会 委員
- ・特別修学支援室連絡会 委員
- ・入試広報小委員会 委員長
- ・グローバルプロフェッショナルプログラム運営委員会
- ・大学教育再生加速プログラム 高大連携協議会
- ・西東京三大学連携事業 協働高大接続教育合同WG委員
- ・教育・学生生活委員会 委員
- ・新カリキュラム検討WG 委員
- ・教育改革推進WG 委員
- ・全学入学者選抜制度検討委員会 委員
- ・工学部広報戦略委員会 オブザーバー
- ・農学部教授会 オブザーバー

4. 社会活動（学会等）

- ・博士人材データベースのパイロット運用に関する協議会（文部科学省） 委員
- ・東京都立多摩科学技術高等学校 学校運営連絡協議会協議委員
- ・大学教育学会
- ・日本高等教育学会
- ・日本テスト学会
- ・日本キャリアデザイン学会

5. 獲得研究費

1. 平成26年度～平成30年度, 文部科学省「大学教育再生加速プログラム（高大接続）」, 「グローバル科学技術人材養成プログラム」
2. 平成28年度～平成31年度, 文部科学省「大学教育再生加速プログラムテーマⅢ（入試改革・高大接続）テーマ別幹事校」

6. その他

- ・「TUAT Express 2017-2018」（保護者向け広報誌）制作担当
- ・東京農工大学ホームページ「受験生の皆様」制作担当

岩田 陽子 : 准教授 <専門:教育学>

1. 研究活動

- ・平成28年度卒業生・修了生アンケート報告
- ・「理工系学生を対象とした『トランス・サイエンス』思考醸成プログラムの展開」
(大学教育学会 第39回 発表)
- ・「宇宙を題材にした思考構築プログラムの効果」
(東北教育学会 第75回大会 発表)
- ・「宇宙開発に関する文化人類学からの接近」(国立民族学博物館 共同研究員) 共同研究

2. 教育活動

- ・グローバル・プロフェッショナル・プログラム企画・開発・運営
 - 「Academic English for Scientists」担当
 - 「思考構築プログラム」担当
(JAXA筑波宇宙センターツアー実施に向けた交渉・調整)
 - 「特別プログラム(思考構築)」担当
 - 「海外研修I(NASA)」担当
(JAXA, 京都大学宇宙総合学研ユニット, 宇宙フォーラム,
NASAとの連携に向けた交渉・調整)
 - キャリア・カウンセリング(年2回および学生の状況に応じて適宜)実施
- ・後期:工学部共通教育「多文化共生論」

3. 学内活動(委員等)

- ・博士人材キャリアイベント企画・運営(小金井・府中), 2018年2月
- ・FD(英語研修)企画・推進, 2018年3月
- ・学外進学相談会:池袋サンシャイン, 2017年7月
- ・全学教育・学生生活委員会
- ・国際センター運営委員会
- ・学生生活実態調査ワーキンググループ
- ・東京農工大学グローバルプロフェッショナルプログラム運営委員会
- ・西東京三大学連携事業 専門教育合同WG委員
- ・情報セキュリティ技術担当者
- ・工学部教授会 オブザーバー
- ・農学部教育委員会 オブザーバー

4. 社会活動（学会等）

- ・京都大学宇宙総合学セミナー：
「宇宙と向き合うことの意味—宇宙を題材にした教育活動を通じて—」, 2017年11月
- ・ISTS(International Symposium on Space Technology and Science)
Space Education Session 委員
- ・国立民族学博物館 共同研究員（宇宙開発に関する文化人類学からの接近）
- ・日本教育学会
- ・大学教育学会
- ・カリキュラム学会
- ・東北教育学会
- ・日本公民教育学会

5. 獲得研究費

- ・国立民族学博物館 共同研究 「宇宙開発に関する文化人類学からの接近」
- ・文部科学省：宇宙航空科学技術推進委託費宇宙人材育成プログラム

馬淵 麻由子 : 准教授 <臨床心理学>

1. 研究活動

(1) 著書 (単著, 共著, 編著)

- ・日本学校メンタルヘルス学会編集, 馬淵麻由子, 『学校メンタルヘルスハンドブック』 (第 I 部第 3 章 学校種からみた学校メンタルヘルス「大学・大学院」の項を担当), 大修館書店, 2017

(2) 論文 (学術論文, その他の雑誌論文等)

(3) その他著作物 (報告書・訳書)

(4) 学会発表

- ・江上奈美子, 馬淵麻由子, 原田賢治, 筒井一郎, 佐藤洋一, 萱場和彰 一般研究発表 (ポスター発表) 『大学教育でのキャラクター・ラーニング・メソッド (CLM) の実践と心理状態への効果』, 第 55 回全国大学保健管理研究集会抄録集, 109, 2017

(5) 講演等 (FD 講演会, 教授会ミニセミナーなど)

- ・平成 28 年度学部・新入生オリエンテーション「カウンセラーからのお知らせ」 (4 月)
- ・FD 研修 講演「障害のある学生をどう支援するか—発達障害学生を中心に—」 (5 月)
- ・新任教職員研修プログラム講演「学生のメンタルヘルス、学生との関係づくりのコツ」 (4 月)
- ・ペアレンツデー 講演「進学や就職を控えた大学生のメンタルヘルス」 (11 月)
- ・FD 研修 講演「発達障害学生の理解とよりよい支援に向けて」 (12 月) (保健管理センター 江上奈美子カウンセラーと共同で実施)
- ・FD 研修 講演「研究室での生活と学生の心理」 (2 月)

2. 教育活動

- ・教職科目「教育カウンセリング論」夏季集中講義

3. 学内活動 (委員等)

- ・全学教育・学生生活委員会 委員
- ・特別修学支援連絡会
- ・工学部・工学府 学生生活委員会オブザーバー
- ・保健管理センター運営委員会 委員
- ・工学部・工学府教授会 オブザーバー

4. 社会活動 (学会等)

- ・日本精神衛生学会 (H29 年 1 月より理事)、日本学校メンタルヘルス学会、日本学生相談学会、日本心理臨床学会、日本精神分析学会

安村 友紀 : 講師 <科学コミュニケーション>

1. 研究活動

- ・ 「理工系グローバル人材に求められるパブリックエンゲージメントのためのスキル育成」
(大学教育学会 第39回 発表)
- ・ 平成29年度前期・後期学生に対する授業アンケート調査報告

2. 教育活動

(学内授業)

- ・ グローバル・プロフェッショナル・プログラム前期科目「Science and Technology in the Global Era」
- ・ グローバル・プロフェッショナル・プログラム・科学技術短期留学プログラム後期科目「Science and Technology in the Global Era」
- ・ グローバル・プロフェッショナル・プログラム後期科目「Frontiers in Agricultural Research」
- ・ 西東京三大学連携事業 夏季集中「Biology」
- ・ IGSプログラム 2017年12月「Science English」
- ・ IGSプログラム 2018年3月「Science English」

(学外授業)

- ・ リバプール・ジョン・ムーア大学 LJMU Workshop for graduate students/postdocs 2017年7月「Stakeholder Communication for Scientists」

(教育支援)

- ・ JM00C オンライン講座「正確かつ精確に英語を読むにはどうしたらいいか」(講師: 畠山雄二先生)の実施支援
- ・ 平成29年度前期・後期学生に対する授業アンケート調査実施
- ・ 授業アンケートのweb化検討のためのトライアル企画・実施
- ・ 英語化授業FD研修「英語化授業では教育の照準をどこに合わせたらよいか」企画・実施
- ・ アクティブラーニングFD研修「大学におけるアクティブラーニングとは」企画・実施
- ・ e-learning 英語教材の導入支援
- ・ 入学前教育英語プログラム実施
- ・ シラバス入力支援
- ・ 2017年度TAセミナー実施

(学外進学相談会)

- ・ 大学進学フェスタ inYOKOHAMA 2017年10月

2. 学内活動 (委員等)

- ・ 大学教育センター運営委員会委員
- ・ 新カリキュラム検討WG委員
- ・ 教育改革推進WG委員

- ・ GPP 運営委員会委員
- ・ 西東京三大学連携事業協働共通教育 WG 委員
- ・ e-learning 選定 WG 委員
- ・ AIMS 運営委員会委員
- ・ 教育学生生活委員会オブザーバー
- ・ 工学府・工学部教育委員会オブザーバー
- ・ 農学研究院・農学府・農学部教授会オブザーバー

4. 社会活動（学会等）

- ・ 大学教育学会
- ・ 日本植物学会

5. 獲得研究費

- ・ 大和日英基金奨励助成(2017-2018)「Laying the foundation for developing a future collaborative educational programme in Liverpool John Moores University and Tokyo University of Agriculture and Technology」(研究代表者)
- ・ Jmooc 助成金(機関申請、申請担当)

6. その他（他大学非常勤講師など）

特になし

センター運営委員会議題

第29-1回大学教育センター運営委員会議事要旨

1. 日 時 平成29年4月27日(木) 9:00 ~ 10:30
2. 場 所 学生系事務棟 A会議室
3. 出席者 梅田センター長, 藤井副センター長, 岩田, 馬淵, 安村, 戸田, 高橋, 藤田,
渡辺, 池袋, 村田の各委員
(陪席者) 阿部教育企画課次長, 南教育企画係長

4. 議 題

審議事項

- (1) 副センター長の選出について(資料なし)
梅田センター長から, 大学教育センター副センター長について, 藤井教授を指名したい旨の説明があり, これを承認した.
- (2) 第28-6回大学教育センター運営委員会議事要旨の確認について
第28-6回運営委員会の議事要旨(案)について, 原案のとおり承認した.
- (3) 平成29年度センター組織について(資料2-1, 2-2)
梅田センター長から, 資料2-1に基づき, 運営委員会のメンバーについて確認があった.
- (4) 大教センター予算について(資料3)
南係長から, 資料3に基づき, 大教センター関係予算の平成28年度執行状況及び平成29年度の執行案について説明があり, これを承認した.
また, 入学前教育の内容について説明があった.
- (5) 大学教育ジャーナル編集委員会について(資料4-1, 4-2)
梅田センター長から, 資料4-2に基づき説明があり, 兼務教員の戸田委員, 藤田委員にも委員としたい旨の説明があり, これを承認した.
- (6) 平成29年度ペアレンツ・デー(案)について(資料5-1, 5-2)
梅田センター長から, 資料5-1, 5-2に基づき, 平成29年度(11月19日(日)開催)も例年どおり実施すること, 同窓会からペアレンツデー実施経費を援助してもらうこと及び講演者3名(農学府修士女子学生1名, 工学府修士男子学生1名, 博士後期課程修了生1名)の選出について, 説明があった.
- (7) 兼務教員の業務について(配布資料)
梅田センター長から, 席上配布資料に基づき, 平成16年度設置当時, 平成23年度センター組織改革時, 平成29年度(現時点)の大学教育センターのミッションについて説明があった. また, 兼務教員に, ①グローバル人材育成(グローバル・プロフェッショナルプログラム)と②教育評価, FD(ポートフォリオ, 授業アンケート, 授業改善)の業務を協力して欲しい旨の依頼があり, ①については農学部からは戸田委員, 工学部からは藤田委員が, ②については農学部からは高橋委員, 工学部からは伏見委員が兼務教員として選出されているが交代することから後任の委員に担当してもらうこととした.
①について, 岩田委員が主担当とし, ②については安村委員が主担当することとした.
なお, 梅田センター長から, 兼務教員については上記の業務遂行に当たり月1~2回程度議論することとなるのでアドバイスいただきたい旨の依頼があった.
- (8) その他
特になし

4) 報告事項

(1) 平成29年度新任教職員研修会プログラムについて(資料6)

岩田委員から、資料6に基づき、平成29年度新任教職員研修会プログラムについて説明があった。又、梅田センター長から、来年度については科学博物館で実施する方向で検討して欲しい旨の要請があった。

(2) 平成29年度TAセミナーについて(資料7-1, 7-2)

安村委員から、資料7-1, 7-2に基づき、平成29年度TAセミナーの実施状況、参加人数、TA経験者の講義及びアンケート結果について説明があった。

(3) 平成28年度後期授業アンケート集計結果について(資料8)

安村委員から、資料8に基づき、アンケートの回収状況、各種評定の平均値、授業外学習時間について説明があった。

(4) 農学部JMOOC講座について(資料9)

安村委員から、資料9に基づき、平成28年度に農学部で実施したJMOOC講座「農学がよみとく「いのち」と「生活」～持続発展可能な社会へ～」の実施状況について説明があった。

(5) IGSプログラム開催報告について(資料10)

藤井副センター長から、資料10に基づき、平成28年度実施の高大連携教室についての開催、参加者、プログラム内容及び参加した高校生の本学への受験状況等について説明があった。

(6) 三大学連携高大接続グローバルスクール開催報告について(資料11)

藤井副センター長から、資料11に基づき、協働高大接続教育プログラムについてプログラム内容、参加者した高校生の人数、在籍高校等について説明があった。

(7) 平成29年度入試分析報告について(資料12)

藤井副センター長から、資料12に基づき、学科別のセンター得点、度数分布の状況、地区別合格者、志願者の合格者の推移等について説明があった。

(8) THEランキング日本版について(資料13)

藤井副センター長から、資料13に基づき、本学の総合ランキング、世界ランキング等について説明があった。

(9) 大学教育ジャーナル第13号の発行について(冊子) (大学教育ジャーナル13号)

岩田委員から、大学教育ジャーナル13号に基づき、論文、報告等について説明があった。

(10) センター改革について(資料14-1~14-3)

梅田センター長から、資料14-1~14-3に基づき、大学教育センターと国際センターに伴う新組織、教育・国際緊急課題検討WGでの検討事項等について説明があった。

(11) その他

工学部の兼務教員について、藤田委員はそのままとなるが、伏見委員は交代となる予定である旨の説明があった。

5. 次回委員会(29-2)について

次回委員会未定のため、開催する必要がある際に日程調整を行う。

平成 29 年度大学教育センター運営委員会構成員

●センター長・専任教員

梅田 倫弘 :センター長・理事(教育担当)・副学長
藤井 恒人 :副センター長・専任教員・教授
岩田 陽子 :専任教員・准教授
馬淵 麻由子 :専任教員・准教授
安村 友紀 :専任教員・講師

●兼務教員

藤田 桂英 :工学研究院・教授
齊藤 亜紀夫 :工学研究院・准教授
戸田 浩人 :農学研究院・教授
高橋 美貴 :農学研究院・准教授

●教育・学生生活委員会

池袋 一典 :工学研究院・教授
渡辺 元 :農学研究院・教授

●事務スタッフ

村田 昇一 :学務部長
阿部 涼 :学務部教育企画課次長

編集方針・投稿規定
教育データの扱いに関する指針

編集方針・投稿規程

編集方針

大学教育についての、調査・研究・実践を全学で共有化し、教育改善を進めるための教育論文・報告・提言を掲載する。特に、東京農工大学における、具体的な課題の解決に向けた取り組みを重視する。また、大学教育センターの年間活動履歴も掲載する。

投稿規程

- ・発行は、年1回、3月とする。
- ・投稿資格は、東京農工大学教職員、学外者の場合は、原稿依頼者とする。
- ・編集委員会は、大学教育センター運営委員から選出する。
- ・毎年、10月に、投稿希望者を全学から募集すると同時に、編集会議を開く。
- ・投稿は、編集委員または編集委員会が推薦する者による査読を経た上で、掲載する。
- ・投稿者には、20部の抜き刷りを進呈する。

教育データの扱いに関して

『大学教育ジャーナル』は、教育に関する知見を共有するために、自由で開かれた議論を原則としています。同時に、その公共性や個人情報・著作権保護も考慮し、アンケートや学務データ、画像の使用、出版物からの引用については、以下の指針を守って下さい。

- ・アンケートやインタビュー等による個人情報に関わるデータの収集については、収集目的や活用方法について対象者の同意を得た上で、公表に際して研究倫理委員会の了解を得る。
- ・個人が特定されない学務データ（成績分布・利用者数・単位取得率・卒業率・志願者数・評価結果・就職先等）については、関連する部局の了解を得る。
- ・教育データの利用に関して、提供者から了解が得られた場合でも、大学及び大学関係者の利害について配慮する。
- ・写真を掲載する場合には、個人が特定できないものを使用する。もしくは、被写体に了解が得られた場合のみ、掲載する。
- ・著作権保護の観点から、テキスト等に使用されている図・グラフをそのままの形で掲載しない。
- ・既存の研究からの引用・借用である場合には、本文・注等において、その旨を明記し、参考文献に記載する。

『大学教育ジャーナル』は編集委員による査読体制を取っており、編集時に、教育データの扱いに関して適切な手続きが取られたかどうか、肖像権、著作権、大学の出版物として適当な内容であるかどうかを確認しています。

大学教育ジャーナル編集委員会委員

編集委員長 : 馬淵 麻由子 (専任教員・大学教育センター准教授)
編集委員 : 藤井 恒人 (副センター長・大学教育センター教授)
 : 岩田 陽子 (専任教員・大学教育センター准教授)
 : 安村 友紀 (専任教員・大学教育センター講師)
 : 藤田 桂英 (工学研究院准教授)
 : 高橋 美貴 (農学研究院教授)
 : 村田 昇一 (学務部長)
 : 阿部 涼 (教育企画課次長)

東京農工大学 大学教育ジャーナル 第 14 号

2018 年 3 月

発行 東京農工大学 大学教育センター

編集 大学教育ジャーナル編集委員会